



グリーンピア岩沼の 利活用

布田 恵美



問 現在休止している宿泊棟施設活用の方向性（運営体制、事業内容など）について、今後の市の方針を伺う。

総務課長 今回の第1回目はホテル事業を継続する方向で、関連資産の貸付事業者の公募を進めています。

問 あくまでも、ホテル事業継続の方向で進めていくのか。

総務課長 ホテル運営事業者からの応募がなかった場合は、ホテル以外の活用方法も検討しなければならぬと考えています。

日本語学校誘致の検討を

問 先日「宮城県が日本語学校開設を検討する方針を決めた」と報道があり、地方の人口減少が加速する中、幅広く人材を呼び込み、産業振興と国際化推進を目指すとして、グリーンピア岩沼の利活用策として施設や環境を生かして、日本語学校の設置や誘致を検討してはどうか。

総務課長 現在、公募を進めていますので、現時点でそこまでの考

えはありません。今後、宮城県の動きにも配慮しながら、ホテル事業以外の活用を検討する際には、参考にしていきます。

問 北海道東川町は町立日本語学校を卒業した外国人の地元就職や、定住を積極的に支援して人口増につなげている。岩沼市は地の利、温暖な気候、雇用の場としてスーパーやコンビニ、飲食店、食品製造業などもあつて恵まれている。日本語学校設置に関して優位な立場にあると思うが、再度、考えを伺う。

総務課長 岩沼市の優位性については他の地域との比較ということになりますので、回答するのが難しいと考えます。しかし、地の利を生かして、産業振興策を推進するということは、大切な視点と認識しています。

◎その他の一般質問
・ 新型コロナウイルス感染症対策
・ 市制施行50周年記念事業



市長の政治姿勢

須藤 功



問 市長の2期8年を振り返り、市長の政治姿勢を伺う。

市長 復興の完成が私の最大の課題でした。私の姿勢としては、復興もまちづくりも市民が主役であり、市民の声が反映されることが大事であると考えています。

問 大震災後に建設した施設の年間維持管理費について、千年希望の丘の維持費はいくらか。

総務課長 令和2年度決算額が約3860万円となっています。

問 新年度の予算案に4700万円くらいの維持費を見込んでいます。半分相当の2400万円が草刈りの委託である。この委託は元市長が経営する会社へ随意契約をしている。令和4年度も元市長の会社へ随意契約をするのか。

建設部長 協会と随意契約をすると考えています。

問 誰でもできる草刈りがなぜ随意契約なのか。競争性や公平性に問題はないのか。圧力はないのか。

市長 特別な見方をされているようですが、全体面積からすると業務量に対して相当安く抑えられて

いると思います。多くの市民の方々が関わって維持管理に取り組んでいます。圧力があるのかという話にはなっていません。

コロナで苦しいのに随契

問 コロナで生活が苦しい人がいる。必死に働いて市に税金を払っている。市の自主財源からこの維持費は出ている。国や県からもう依存財源から払うわけではない。前回の一般質問でも、安いからいいと言っているが、こういうことをやって恥ずかしいと思わないのか。

副市長 随意契約が妥当という判断で行っています。理由については、金額的に積算上、安くできるところが大きな理由の一つです。

問 安いからいいということは、正当性にならない。公平性もない。やめたほうがいいのではないか。

副市長 金額が安く見込めることについては、通常の設計をして競争したとして、それよりも1800万円ほど安く仕上げていくことが見込まれます。